

「未来理想図」を作成し、発表しました！

9月の総合的な学習の時間では、動画を用いながら20年後の未来の社会をイメージし、その時の自分の理想の将来像について考えました。また、それに対して現在の自分は、どこまでの状態かを振り返り、理想の未来の実現のためにこれからできることを「未来理想図」にまとめました。クラス内で発表を行い、他者の理想の未来の話聞くことで、新たな視点を得たり、自分の理想の将来を見つめ直したりすることができました。

<9月8日（金）：オリエンテーション&未来の社会について考える>

技術の進化に伴い、社会がどう変化するか、動画を見てイメージを膨らませました。



※動画：内閣府society5.0「すぐその未来」より

<9月8日（金）、22日（金）、29日（金）：未来理想図制作&発表>



1人1,2分で発表をしました。進路への意識が高まる3年生だからこそ、より具体的な将来像を語り合いました。

将来の夢=職業でなくても、こんな仕事したい、こんな生活送りたいと想像できているのは良いですね！

学びたいことが具体的に書かれているのが良いですね！



発表の様子



<振り返り>

～理想の未来の実現に向けた、行動宣言～

～授業の感想～

私の理想の未来は、人に夢を与えられる存在になることです。実現するためにコミュニケーション能力を高めることに取り組みたいです。自分から喋りかけたり、話しかけやすい雰囲気を出すことや、自分の良いところをもっと探し、自信をもてるようになって、自分だけにしか出せない魅力で人に夢を与えられるようになりたいです。

特定の職業ではないけど、しっかりと自分のしたいことがあってすごいなと感じた。

「何々のようになりたい」という人もいて、憧れの人を考えるのもいいと思いました。

一人ひとりが理想の未来を描けていて、どれも素敵でした！理想の未来を語ることは、実現への大きな一歩です！これからも応援していきますね！



“なりたい職業”のもう一步先を考える

未来理想図の作成・発表を終えて、いかがでしたか？他者の発表を聞いて、将来についてもっと深く考えたいと思った人もいれば、人に話したことで頑張る気持ちが湧いたという人もいたのではないかと思います。理想の未来を考えるうえで、仕事や職業の話は多くの人を取り上げていましたが、“なりたい職業”への考え方について、キャリアナビ渡邊の考えをみなさんにお伝えします！

“なりたい職業”への考え方を伝えるために、まずは「目的」と「手段」の話をしていきます。

「目的」と「手段」の意味とその違いですが、それぞれ

目的 = 最終的に実現したいこと

手段 = 具体的な方法や行動

とされています。それを踏まえて…



「将来、●●の職業に就きたい」というのは、目的？手段？

皆さんは、どちらだと思いますか？

キャリアナビ渡邊としては、「●●の職業に就く」ことは、「手段」として捉えてほしいと思っています。また、「その職業に就いた後に“実現したいこと”、“成し遂げたいこと”」を「目的」として捉え、それを見つけていってほしいと思っています。

例えば、以下のように考えることができます。

手段
(なりたい職業)

目的
(その職業に就いて、実現したいこと)



サッカー選手

→ スポーツで感動を与えられるようになりたい

保育士

→ 子どもたちにとって、毎日楽しみと思えるような居場所をつくりたい



イラストレーター

→ 得意なことで人を喜ばせたい

バスの運転手

→ 街の人たちの生活を支えたい



将来もしかすると、なりたいと思っていた職業がなくなる、あるいは仕事内容が変わっている可能性があります。また、これからの人生の中でやりたい職業が変わることもあります。

その時に、「(その職業に就いて)“実現したいこと”」が明確だと、たとえその職業がなくなったり、自分に合わないと感じたりして、方向転換したい、しなければならぬときに、同じことを実現できる他の職業がないかな？と自分に合う職業を探しやすくなります。

今の時点でなりたい職業を決める必要はないですが、なりたい職業が決まっていない人でも、「目的(実現したいこと)」から考えることもできます。

未来理想図はひと通り完成させましたが、「なりたい職業」の先にある、「実現したいこと」を見つけられるよう、これからも探求し続けてください！

～職業に就いた先の目的の例～

「人の役に立ちたい」

「人を命を救う仕事をしたい」

「動物たちのために働きたい」

「人に感動を与えたい」

